

令和二年度 東京都立大泉桜高等学校入学式 校長式辞

新入生の皆さん、入学許可より二か月が過ぎようとしていますが、改めてこの言葉を送ります。皆さん、「入学おめでとうございます。」

さて、皆さん、サクラは何色かご存じでしょうか。

サクラは日本で野生種が約10種、変種が様々あり100種、園芸品種はもっと多く600種類とも言われるそうです。調べてみると、600種類の中には、淡いピンク以外に白、濃いピンク、赤、紫、黄、緑まであります。サクラは、千差万別で様々な色があってよいわけです。

本校、大泉桜のスクールカラーは、桜色です。これは淡いピンクであってよいのですが、君たち大泉ザクラの花色はと問われれば、様々な色と言ってよいでしょう。まさに、大泉ザクラ『夢・彩る』というわけです。三年後に君たち大泉ザクラが彩り鮮やかに様々な花を咲かせてくれることを大いに期待しています。

皆さん。およそ、入学式の意義は、先輩たちが、築いてくれた輝かしい伝統をしっかりと受け継ぎ、それをさらに発展させるよう、自らに誓いを立てることにあります。

創立から本校の卒業生は、すでに二千名を超えており、先輩方は、様々な分野で活躍されています。君たちは、このような先輩方に引き続き、さらなる伝統を創造していく一人となります。一人ひとりの個性を大切にする本校で学んでいくことに胸を張り、これからの学校生活を歩んでください。

以上、式辞といたします。

令和二年六月八日

東京都立大泉桜高等学校長

亀崎隆彦